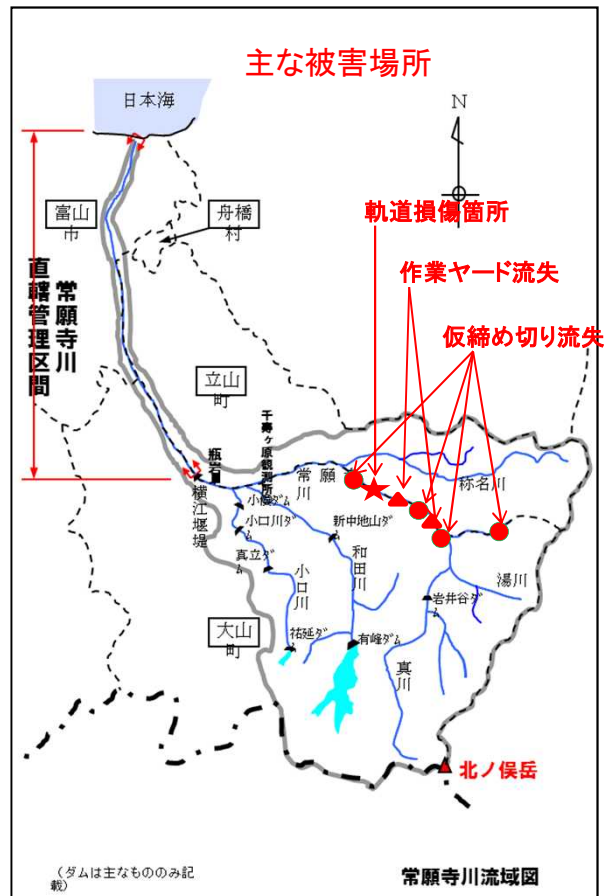


立山砂防事務所管内工事現場被害状況

19日の梅雨前線豪雨による出水により立山砂防事務所管内の工事現場では被害が発生しました。

20日早朝より被害状況の把握調査を行った結果、作業ヤードの流失、砂防専用軌道の損傷など各所で大きな被害が発生するとともに、工事用機材が複数流失していることを確認しました。

今後は、流失機材の回収と被災箇所を早急に復旧し、一日も早い工事再開を目指していきます。



配布場所

- ・県政記者クラブ
- ・業界紙(実業建設新報社)
- ・ケーブルテレビNET3

記者発表資料に関する問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局

立山砂防事務所

副所長 高橋 博己

保全課長 佐々木 誠

電話:076-482-1111

被災状況

| | | |
|----------------|-------|-----|
| 仮締め切りの流失 | | 4箇所 |
| 作業ヤード流失に伴う機材流失 | | 2箇所 |
| ミニバックホウ | | 1台 |
| 発動発電機流失 | | 3台 |
| プラント設備 | | 1式 |
| 砂防専用軌道の損傷 | | 1カ所 |
| 工事用道路への落石・土砂崩落 | | 9カ所 |

仮締め切りの流失状況



作業ヤード流失状況



砂防専用軌道損傷状況



砂防専用軌道は、元の位置から川側へ約1.2mずれている。現在、仮復旧中。